

# 千葉労働動



No. 95 3.24 号外

## 95新賃金 3.25(総合) 10707円

### JR東日本回答(3/24)

### 3.25(総合) 10707円

●貨物格差粉砕!  
●大幅賃上げ獲得へ向けて  
さらに闘いを強化しよう!

JR東日本は、九五年新賃金について、三月二四日、各組合に対して次のような回答を行ってきた。

1. 社員(平成二年度に実施した定期昇給の該当者を除く。)の基準内賃金を平成七年四月一日以降定期昇給を含め一人平均三・二五%、金額にして一〇、七〇七円引き上げることとする。
2. 前項に掲げる金額(定期昇給を除く。)についての配分は、別途交渉し、決定することとする。
3. 第一項に該当しない社員の基準内賃金は、平成七年四月一日以降、次の各号により取り扱うこととする。

(1) 基本給  
平成七年四月一日現在の基本給の額に第一項に掲げる社員の基本給の平均改定率(小数点第三位を四捨五入する。)を乗じて得た額(一円未満の端数は切り捨てる。)を引き上げる。

(2) 都市手当及び扶養手当  
第一項に掲げる社員の都市手当及び扶養手当の制度と同様に取り扱う。

この間「日刊労働千葉」で明らかにしてきたように、九五春闘は、阪神大震災を口実とする「ストなし」の中で推移し、三月三日の「NTT二・八%」を皮切りに、トヨタ自動車八、七〇〇円など、一挙に「低額」「史上最低」へなだれ込んでいる。

## 連合、JR総連、裏切り許すな

口の芦田会長、鷲尾事務局長は、三四日記者会見で、同日までに妥結の四組合の集計で、過去最低の昨年実三・一三%を大幅に下回る二・九%になる状況であることを明らかにし、と敗北を認めている。「ストなし」指導し早々と敗北宣言をすることは、闘者のナショナルセンターと言うに値しない、無責任な姿勢であり、厳しく糾しななければならない。

JRにおいても、JR東労組をはじめとする御用組合のスト放棄方針によって、JR西日本二・九五%、JR東海三・一五%、JR東日本三・二五%と昨年を大幅に下回る回答を招いている。

●労働千葉のト根性発揮し、春闘勝利! 水野、中江、地方選必勝を闘いよう!

われわれは、九五新賃金について、労総連合申第四号(二月二〇日)に基づいて、団体交渉を中心とする闘いを展開してきた。

われわれの「生活実態と賃金引き上げ要求」に関する調査に基づき、四〇、〇〇〇円の賃上げ要求に対して、極めて満な回答である。

われわれは、「三・二七九五春闘勝利! 選挙闘争勝利! 総決起集会」の圧倒的成功を起点に、残された貨物会社の9.5新賃金について貨物格差粉砕、大幅賃上げ獲得の闘いを強化していこう!



闘いを通じ団結固めよう